

日本一の低い山：雑文

2022/06/03 ハイカーTI

6月に入って山開きの季節になり、インターネットで遊んでいると以下の「山開き」ニュースタイトルが目に入りました。

「遭難者は一人も出たことがない」日本一低い山で山開き…源義経も近くを進軍

日本一低い山だって。大阪の天保山（てんぼうざん）だ。源義経がその近くを進軍したって？知らないね。私の歴史に対する浅学さが、……。近くに世界最大級の水族館「海遊館」が30年ほど前にオープンしたけど、……。タイトルをクリックすると、yahoo ニュース記事が開きました。[読売新聞の6月2日記事](#)からの転載です。

「日本一低い自然の山」とされる徳島市方上（かたのかみ）町の弁天山で1日、山開きのイベントが行われた。

NPO法人「弁天山保存会」が弁天山をアピールするため、標高の6.1メートルにちなんで毎年この日に実施している。

21回目の今回は、山下釈道理事長が「行方不明者や遭難者が一人も出たことがなく、安心安全で験担ぎができる山」とあいさつ。

テープカットの後、観光ツアー客ら約15人が新緑に覆われた麓の鳥居からコンクリートの階段を上り、1分もかからないうちに山頂の神社まで登頂した。

参加した徳島県阿南市の男性（79）は「いい思い出になった。（源平合戦でこの付近を進軍した）源義経の話をもっとPRしてほしい」と話していた。

[徳島市公式websiteの記事](#)によると以下の通り。

弁天山は、標高6.1mの、国土地理院発行の地形図に載る自然の山としては、日本一低い山です。かつては、その周辺が海であり、弁財天を祀った島であったことから弁天山と呼ばれていました。現在は田園地帯の真ん中にポツンとそびえ、地域のシンボルとして、山開きやライトアップ、登頂証明書の発行など様々なイベントを行っており、多くの人が訪れています。



弁天山（標高6.1m）
（from [Fun! Fun! とくしま](#)）

源義経は、元暦二年二月（1185年）小松島田野町に上陸し、弁天山、南西の方上町所谷の山を越え、古戦場香川県屋島の壇ノ浦に、平家を討つため軍勢を進めたとの伝説があります。（from [日本で一番低い山《弁天山》を紹介する公式サイト](#)）

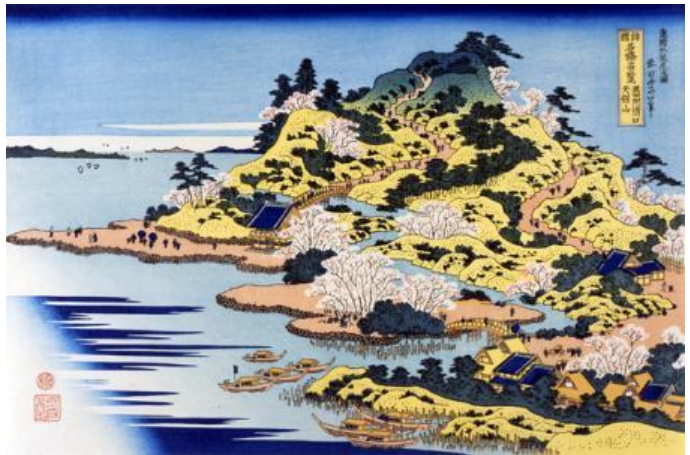
なるほど。弁天山は「自然の」という条件下で「日本一低い山」なのだ。では、天保山の日本一は、どんな条件下なの？ ⇒ 天保山は、人工的に造られた築山（つきやま）でした。

天保山は、標高 4.53m の築山で、山頂に“二等三角点のある”日本一低い山。元は、江戸時代（1831 年（天保 2 年））の「天保の大川浚（かわざらえ）」とよばれる治水と大型船の入港を可能にする目的で行われた浚渫（しゅんせつ）工事の際に出た土砂を用いて安治川河口に築かれた山で、当時は標高 20 メートルほどあったという。大阪湾から安治川をゆく船乗りたちの目印になったことから通称「目印山」とも呼ばれ、また、大阪湾を一望できたことから、行楽地としての賑わいも見せた。葛飾北斎もその様子を「摂州阿治川口天保山」に描いている。天保山山岳会という山岳会もあり、希望者には登山証明書も発行している。（from [JAPAN WEB MAGAZINE](#)）

高度経済成長後、地下水のくみ上げで天保山周辺の地盤沈下が起こり、1971 年（昭和 46 年）に 7.1m だったのが、1977 年（昭和 52 年）には 4.7m まで標高が低下した。1993 年（平成 5 年）以降では 4.53m となっている。1993 年（平成 5 年）の地形図から山名が抹消されたが、地元からの要望によって 1996 年（平成 8 年）7 月 1 日に再掲載された。（from [天保山 Wikipedia](#)）



[天保山（標高 4.5m）（from Wikipedia）](#)



[葛飾北斎の描いた天保山（from Wikipedia）](#)

ところが最近、築山で日本一低い山の座が、宮城県仙台市にある日和山（ひよりやま）に標高 3 メートルで奪われたという。仙台湾に面した海沿いに広がる蒲生干潟の西側に位置しています。そのルーツは明治 40 年頃にまでさかのぼり、地元の漁師が漁に出る際に日和る（天候を推測する）ために築山されたものとされています。

かつては標高 6.05m、山塊が南北約 40m、東西約 20m あり、数本のマツが植えられ海側への眺めが良く、初日の出の名所ともなっていた。登山道は山塊の南西部に 1 つ整備されており、14 段の階段が設置されていた。昭和期に日和山の北麓に川口神社が遷宮して

きた。

一時、国土地理院の地形図に載っている山としては日本一低い山に認定されたが、天保山（大阪市）が再掲載されたためその地位を譲った。そのため、山頂にある「日本一低い山」と書かれていた案内看板には“元祖”の文字が書き加えられていた。

2011 年（平成 23 年）3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）によって地盤沈下に見舞われ、さらに津波の直撃を受けて蒲生干潟と共に消滅したと報道され、同時に川口神社も津波で流失した。しかし地元住民がその場所に砂利を積み上げたこともあってか、2014 年（平成 26 年）4 月 9 日、国土地理院による調査により、標高 3m の山として認定された。これにより、18 年ぶりに天保山を下回り、「日本一低い山」に返り咲いた。（[日和山 from Wikipedia](#)）



日和山（標高：3m 2021 年）(from [No.102【宮城県】仙台市の「日和山」は標高 3m！2021 年現在、正真正銘の日本一低い山だ！, Hatena Blog 週末大冒険](#))

仙台の日和山には三角点がないので、“二等三角点（[注 1](#)）がある”という条件を付加すれば大阪の天保山が日本一低い山になるのです。坂本龍馬とお龍さんが日本で一番初めに「新婚旅行」に出かけたという話がありますが、その出発がこの天保山の港でした。また、日本で最も高い山は標高 3,776m の富士山ですが、その頂上にも二等三角点があります。

注 1：二等三角点

三角測量に用いる際に経度・緯度・標高の基準になる三角点の 1 つ。設置間隔は約 8km で、全国に約 5,000 あります。一方、一等三角点は、設置間隔は約 40km、必要に応じて約 25km 間隔の補点が設置され、全国に約 1000 点あります。

その他、衛星測位システムを使った電子基準点というのもあります。日本全国に概ね 20km 間隔でおよそ 1,300 ヶ所に設置されています。

二等三角点というなら一等三角点という条件下での日本一低い山もあるでしょう。調べてみると、大阪府堺市にある蘇鉄山（そてつやま）でした。標高 6.97m の築山で、山頂部にソテツ（蘇鉄）が植えられています。

蘇鉄山は大阪湾に面し、幕末には黒船来航に備えてお台場（砲台）が築かれた場所を、明治 12 年（1879 年）に大浜公園として解放され展望のよい築山として整備されたところです。蘇鉄山の約 300m 東南にあった御蔭山（おかげやま）の頂に、近代地図作成のための基準点となる一等三角点が明治 18 年（1885 年）に設定されました。

その後御蔭山が削られ、昭和 14 年 (1939 年)に蘇鉄山の標高 6.97m の所に移設されたものです。現在一等三角点の設置されている日本一低い山となっています。御蔭山は天保年間に港と水路浚渫により造られた山で、同時期に川浚えの土砂を積み上げてできた大阪の天保山とは兄弟関係にあたります。

(from [蘇鉄山 堺-観光ガイド](#))



蘇鉄山 (標高 6.97m)

(from [大阪に日本一低い山!? 意外な歴史を秘めた堺市の大浜公園, トラベル JP](#))

このように自然の山に限らず人工の築山も日本一の山候補になってきますと、「山」の定義とは?と気になります。国土地理院によると、「具体的な山の定義はないが、地元自治体が地名として認識していることが掲載の基準。地理院地図に斜体で表記されているなら山です」という答えだという。早速に地理院地図で確かめてみました。上で揚げた山は、いずれも確かに標高と共に山名が斜体で表記されていました。下図は天保山の地理院地図です。



地理院地図の天保山：斜体による山名表記、4.5 は標高 (m)、△は三角点

徳島の弁天山、大阪の天保山と蘇鉄山、そして仙台の日和山、いずれも登頂証明書を得ることができます。近くに行った場合は、登山をし登頂証明書を手に入れて応援しましょう。